

平成 28 年度 第 1 回役員会

■日時：平成 28 年 5 月 30 日（月）19：00～21：00

■場所：三宮センタープラザ 西館 6 階 5 号会議室

■出席者：喜多教授、池野 KTC 監事、岩田 KTC 理事、宇田 KTC 理事
大門会長、寺谷副会長、濱村副会長
常任幹事（福田、松尾、北田、石原、小川修、奥村、能勢）

■議事内容

1 総会報告・課題（資料 1）

- ・優秀学生表彰時の配置を、出席者全員に顔が見えるように改善する。
- ・中締めを大学の先生にお願いしてはどうか。
- ・中締め前に軽いイベントを挟めば私語等は減るのではないか。

2 年間行事予定（資料 2）

（年間行事予定は最新版に更新して別途送信予定）

3 大学意見交換会での提案事項（資料 3）

- ・新入生及び親御さんへの声かけについては、KTC が KTC 会費納入を目的として行っている。二重の会費依頼は不信感を生むと思われる。暁木会が同時期に行うことは控えてほしい。
- ・暁木会の発展を考えれば、「KTC が先にしているから暁木会は控える」という構図ではないと思う。KTC は現役学生にメリットが大きく、暁木会は就職前～社会人になってからのメリットが大きい組織。現役学生への声かけについては、時期を変えることや、教員に依頼することを検討してはどうか。
- ・暁木会会員は官公庁、ゼネコン、コンサル等多岐にわたり、就職活動時に大きな力になれると思う。学生にそのありがたさを強くアピールできるタイミングとして、年 1 回の 3 回生を対象とした全体就職説明会（11 月～1 月ごろ）を利用し、名簿を無償配布とともに、会費登録の依頼を行うことを検討する。
- ・学生達は卒業後 2～3 年目の先輩の話を聞きたいと思っている。先輩の話を聞くのは自由（就職の選考開始時期等の制約がない）なので、そのような活動を通じて、暁木会の価値を伝えていくことも重要。
- ・ご高齢の方を対象に終身会費（会費一括納入制度）を検討する。

4 会費登録会員の増強策について（資料 4）

- ・若い世代は LINE で情報共有している。納入依頼や名簿更新などに LINE の利用を検討してはどうか。

- ・各支部では過去には支部会費をとっていたが、今は取らずに本部からの助成金という形で落ち着いている。（会費：助成費について、東京支部は60万円：40万円、その他支部は10万円弱：10万円）

5 学術振興基金の運用（資料 5）

- ・今後の対応について、資料(4)①のとおり、普通預金で元本確保し、債権化については利率が改善した時点で対応を検討する。
- ・当面は、土木系教室への援助は一般会計からからの繰入金で対応する。

6 名簿更新について（資料 6）

- ・個人情報保護等に配慮し、往復はがきによる更新作業は行わない。効果も少ない。
- ・メール照会は会費登録会員だけでなく、メール登録者全員を対象とする。
- ・支部照会は原則行わない。

7 暁木会ニュースについて（資料 7）

- ・ニュース 4,5 ページの『研究報告』は橋本先生に依頼予定。
- ・ニュース 10,11 ページの『現役最前線』は鹿島建設の藤田氏に依頼済み。
- ・ニュース 12,13 ページの『現役最前線』は清水建設の皿海氏を通じて執筆者の紹介をいただく予定。
- ・『支部総会の報告』に続けて、『神戸大学ホームカミングデーの案内』及び『あかつき会の案内』を挿入する。